

第1回ワールドアマチュアラグビーフェスティバルへの岩手・釜石チームの派遣について

1 事業概要

東日本大震災でいただいた復興支援に対する感謝を世界へ向けて発信するとともに、ラグビーワールドカップ2019日本大会岩手・釜石開催で生まれた世界との新たな絆や多様なレガシーの継承、またスポーツを通じた国際交流による感動と可能性を「ラグビー県いわて」及び「ラグビーのまち釜石」の今後のまちづくりに資するため、岩手県をはじめ関係団体と連携・協力のもと「ラグビー国際交流推進事業実行委員会（会長：小泉嘉明）」を設立し、岩手・釜石チームを派遣するための取組みを推進する。

2 いわて釜石ラグビーフットボールクラブ派遣団

ラグビー国際交流推進事業実行委員会では次のとおり派遣団の選任を行った。

いわて釜石ラグビーフットボールクラブ派遣団 計35人

(1) 派遣団役員 3人

| | |
|---------|-----------------------------|
| 団長 | 白根 敬介 (岩手県ラグビーフットボール協会 会長) |
| 副団長 | 佐々木 利光 (釜石市文化スポーツ部スポーツ推進課長) |
| 総務・渉外担当 | 佐々木 義友 (釜石市文化スポーツ部国際交流課長) |

(2) チームスタッフ 5人

| | |
|----------------|--------------------------|
| ヘッドコーチ | 佐伯 悠 (釜石市文化スポーツ部スポーツ推進課) |
| バックスコーチ兼選手 | 篠原 洋介 (日本製鉄㈱北日本製鉄所釜石地区) |
| フィールドアシスタント兼選手 | 竹中 伸明 (釜石市地域おこし協力隊) |
| チームドクター | 斎藤 次彦 (医師) |
| チームトレーナー | 三田 副起子 (きたかみ鍼灸整骨院) |

(3) 選手 27人

釜石市在住者9人 県内在住者14人 県外在住者4人

3 クラウドファンディング

ラグビー国際交流推進事業実行委員会が、事業の財源確保を図るとともに、クラウドファンディングを通じて本事業の派遣目的及び事業内容の発信と、いわて釜石ラグビーフットボールクラブに対するより多くの方々の関心を高め派遣に向け機運の醸成を図るために実施したものの。

実施期間：令和5年6月20日～7月31日 支援金額：580,000円 (7/24現在)

4 実行委員会の今後のスケジュール (予定)

| 月 日 | 内 容 |
|-------------------|--|
| 8月下旬 | ラグビー国際交流推進事業実行委員会（第4回） 釜石PIT ・事業進捗状況 ・ユニフォームのお披露目 他 |
| 8月26日（土）～27日（日） | チーム合宿、結団式、事前研修等 鶉住居復興スタジアム等 |
| 9月10日（日） | 合同練習会、事前研修等 鶉住居復興スタジアム |
| 9月20日（水）～10月2日（月） | いわて釜石ラグビーフットボールクラブ フランス派遣 |
| 11月 | ラグビー国際交流推進事業実行委員会（第5回） 釜石PIT ・事業報告 ・決算報告 他 |

参考1 大会概要

| | |
|-------|---|
| 大会名称 | 第1回ワールドアマチュアラグビーフェスティバル |
| 主催 | AFEMORA (ワールドアマチュアラグビーフェスティバルアソシエーション) |
| 試合会場 | フランス南部地域の7都市 決勝・準決勝：ディーニュ・レ・バン 準々決勝：シストロン、マノスク 予選リーグ：プールA ポルト・ド・ブック プールB サン・ラファエル プールC アルル プールD サン・マクシマン |
| 大会期間 | 令和5年9月23日(土)～30日(土) |
| 参加チーム | 20か国(主にワールドカップ2023出場国)20チーム |
| 参加者数 | 約700人(各チーム35名まで)1チーム：選手、コーチ、トレーナー等 |

参考2 いわて釜石ラグビーフットボールクラブの派遣日程(令和5年7月24日現在)

| 月日 | 日程 |
|----------|--|
| 9月20日(水) | 釜石発(15:40)貸切バス、新花巻駅発(17:18)、羽田空港発(1:00) |
| 9月21日(木) | ニース空港着(14:10)、ホテル着(15:45) |
| 9月22日(金) | プールD予選リーグ会場(サン・マクシマン・ラ・サント・ボーム)へ移動 |
| 9月23日(土) | 予選リーグ1日目 ※予選リーグ：15分ハーフ プールD イングランド、日本、アルゼンチン、サモア、チリ 14:00 対イングランド(Rugby Lions) 16:00 対チリ(COBS&COGS) |
| 9月24日(日) | 予選リーグ2日目 10:00 対サモア(Lakapi Samoa Club) 15:00 対アルゼンチン(Roldan Rugby Club) |
| 9月25日(月) | Tourist circuit |
| 9月26日(火) | Tourist circuit |
| 9月27日(水) | 「ラグビー@スクール」の子どもたちとの交流(ディーニュ) ラグビー@スクールとは、大会に参加する19か国の小学生とフランス南部地域の小学生との交流事業で、釜石市では平田小学校とマルセル・ルー小学校(ル・ブリュスケ村)、鶴住居小学校とジャン・ジョレス小学校(サン・マクシマン市)がメール等で交流を行っている。 大会オフィシャルセレモニー(ディーニュ) |
| 9月28日(木) | 準々決勝 プールD1位：プールC2位(マノスク) ※20分ハーフ プールC1位：プールD2位(シストロン) 順位決定戦 プールD3位、4位、5位は順位決定戦(ディーニュ) ※20分ハーフ |
| 9月29日(金) | Tourist circuit |
| 9月30日(土) | 準決勝(11:00)・決勝(17:00)(ディーニ) ※20分ハーフ |
| 10月1日(日) | ディーニュ発(9:00) リヨン空港発(16:35)、 |
| 10月2日(月) | 成田空港着(18:55)、成田発(20:00)、貸切バスで移動、岩手・釜石着(2:30) |

参考3 いわて釜石ラグビーフットボールクラブのユニフォーム等のデザイン

デザイナー 岩谷 俊和(いわや としかず)氏

RWC2019岩手・釜石開催時に注目されたKAMAISHI大漁旗Tシャツをデザインしたファッションデザイナーであり、RWC2019岩手・釜石開催のレガシー継承を目的とする本事業の趣旨に合致していることから、実行委員会で当クラブのユニフォーム等のデザインを依頼したものと。

©2015 KAMAISHI Rugby Football Club Union



チームフラッグ

